

(学校用)

様式 A-1

平成 24 年 2 月 1
日

サイエンス・ダイアログ 実施報告書

1. 学校名・担当者氏名: 福島県立福島高等学校 ・ 橋爪 清成
2. 講師氏名: 劉 柏君 (Po-Chun LIU) 博士
3. 同行者氏名: 大塩 寛紀 先生
4. 実施日時: 平成 24年 1月 23日 (月) 15:30~ 17 :30
5. 参加生徒: 1年生 30人、 2年生 35人、 3年生 0人 (合計 65 人)
備考: (例:理数科の生徒) サイエンス探究クラス1, 2年生および希望者
6. 講演題目: (英文) To mimic this world by using small molecules
(和文) 小さい分子で世界をまねる
7. 講演概要: 講師の専門領域である化学についての講演と講師の母国である台湾の紹介をいただいた。化学については学問における化学の位置づけ、化学史といった基本的な事柄から、講師の専門分野である錯体化学まで、幅広くお話いただいた。高校生は専門用語をほとんど知らない状態であったが、パワーポイントの資料の中に日本語訳も入れていただいたため、理解できた生徒はそこそこいたと思われる。台湾の紹介では、歴史や文化について、映像も入れていただきながらわかりやすく説明していただいた。講演終了後には、生徒が個別に質問等を積極的に行い、気が付けば1時間ほど質問時間を費やすほどであった。参加者全全員に対してとまでは言えないが、一部の生徒には非常によい刺激となった。
8. 使用言語: 英語
9. 講演形式:
 - (1) 講演時間 60 分 質疑応答時間 60 分
 - (2) 講演方法 (例: プロジェクター使用による講演、実験・実習の有無など)
プロジェクター使用による講演
 - (3) 通訳 (例: 同行者によるサポート、外国人研究者本人による日本語説明)
同行者によるサポート
 - (4) 事前学習時使用教材(事前学習を行った場合のみ)

10. 学校からの支給経費(該当がある場合): 交通費 宿泊費 謝金
11. その他特筆すべき事項: